

くめじま

# 議公だより

2019.6.1

No.68



## 「交通安全教室」

久米島の人口・世帯数(2019年3月末現在)

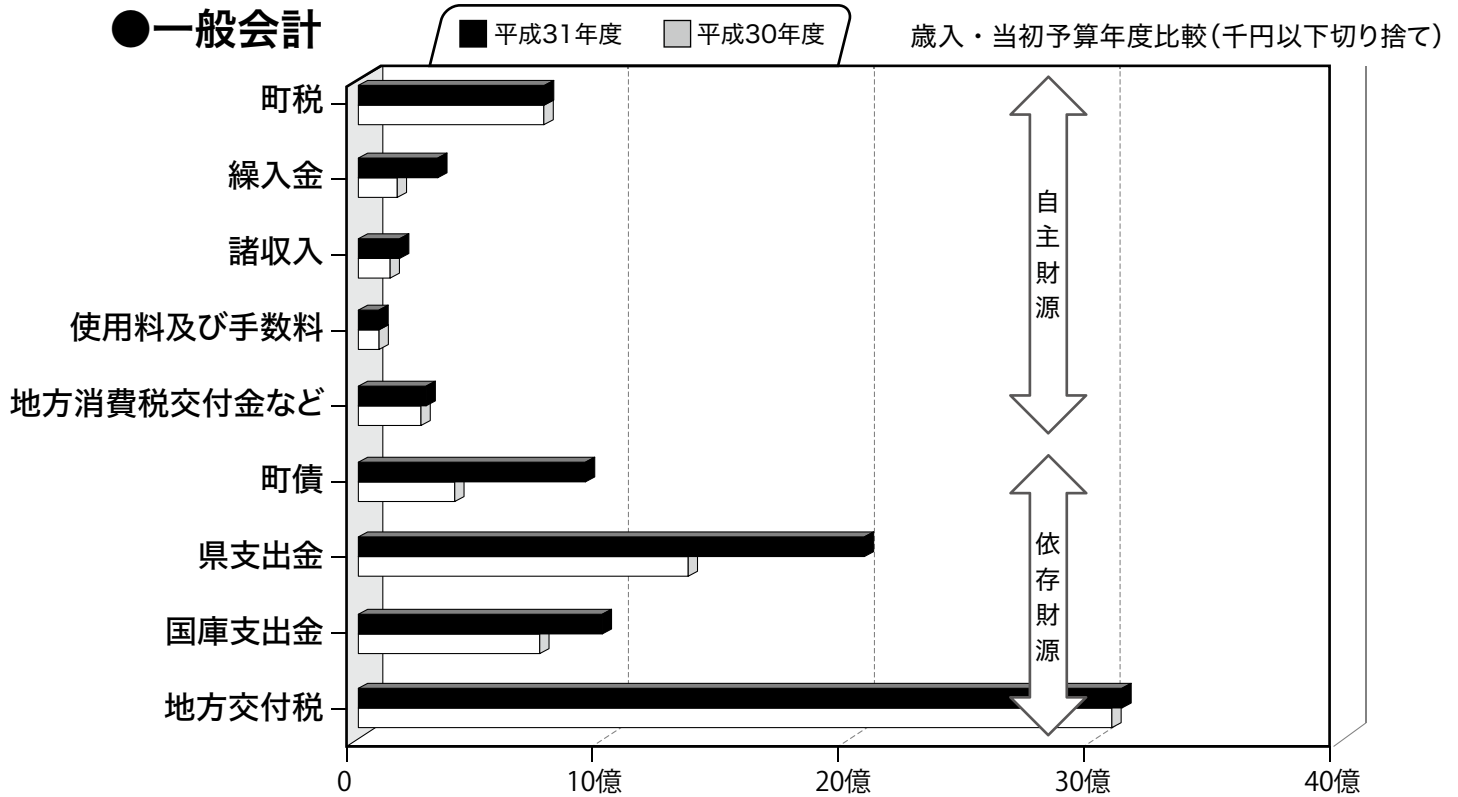
男:4,114人 世帯数:3,944世帯  
女:3,629人  
計:7,743人

## 3月定例会

平成31年度一般会計予算・  
予算審査報告…………… 2~3P  
定例会・臨時会で決まったこと…………… 4~5P  
町政を問う 一般質問…………… 6~13P  
島内現場視察…………… 14P  
(議会傍聴のお知らせ)…………… 14P  
(住民との意見交換会のお知らせ)…………… 14P

# 一般会計当初予算 84億7862万円を可決

## ●一般会計



### 31年度収入の特徴

収入総額に占める地方交付税の割合が36.9%を占めており、また、国や県から使い道を指定されて交付される国庫・県支出金の割合が34.5%となっています。国や県から配分、支出される財源に大きく依存していることがうかがえます。また、新規事業等に充てられる町債の借入が増大となるため今後厳しい財政運営が求められます。一方、町民の皆様になめていただく町税7.8%、財産収入や使用料、手数料などの諸収入が4.9%となっており自主財源が非常に乏しい状況となっています。

予算審査は、議長を除く13人の委員で構成された特別委員会を設置し、3月14日・15日の2日間にわたって審議しました。

審議の中から、主な質疑内容を報告します。

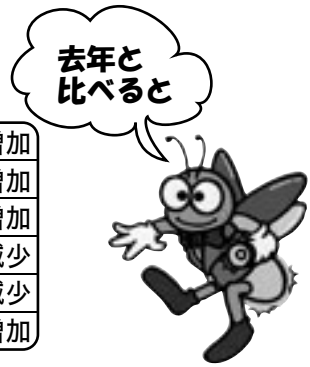
#### ■一般会計

- Q 町債は、前年度比、4億700万円増の8億360万円を計上しているが、主な事業は。**  
**A** 過疎対策事業債ソフト事業、複合型防災・生涯学習機能施設整備事業、風の帰る森プロジェクト推進事業、兼城港旅客ターミナル整備事業、博物館機能強化事業となっている。
- Q 久米島町空き家活用事業は、町内の空き家の実態は。**  
**A** 所有者の意向確認と利活用の方針施策に向け、建物の状態を分析できる専門的なスキルと技術を持った業者に委託する方針です。
- Q 沖縄県海岸漂着物地域対策推進事業とは。**  
**A** 海岸に漂着したごみを一部回収しその発生源などを調査分析し、小中学生を対象にした漂着ごみに関する知識を深めるための環境教育も含めた事業費です。漁港などの漂着物については、漁協と関係課と調整して対応している。
- Q 堆肥センターの運営について。**  
**A** ゆいファームから指定管理を終了したいとの申し出があり、町ホームページで公募していますが、現在、農協と日本管財の2社から問い合わせがある。
- Q 宇江城城跡線の整備事業について。**  
**A** 県道方面からの延長は2.5キロメートルで、幅員は6.5メートルに拡幅します。実施設計を予定しています。また、ラムサール条約の流域に近いことから、環境に配慮しながら取り組んでいきます。
- Q 前村幸秀人材育成事業とは。**  
**A** 国公立の大学や偏差値50以上の大学に進学する生徒対し、授業料の半額を補助する給付型の助成制度です。



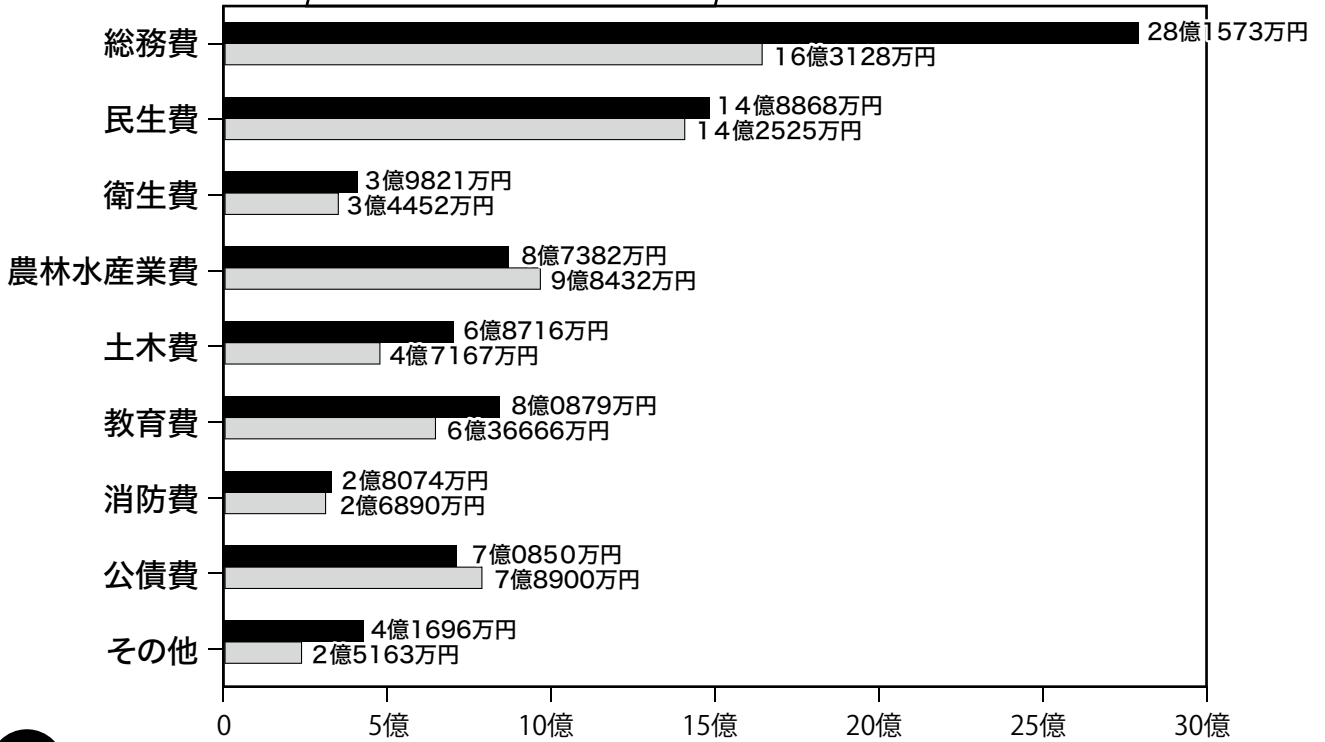
平成31年度  
予算総額  
100億5,949万円

一般会計	84億7,862万円	24.6%増加
国民健康保険特別会計	9億4,901万円	0.4%増加
後期高齢者医療特別会計	7,725万円	5.8%増加
下水道事業特別会計	2億6,814万円	1.6%減少
水道事業会計	2億8,645万円	0.4%減少
合計	100億5,949万円	20.0%増加



● 一般会計

■平成31年度 □平成30年度 歳出・目的別年度比較(千円以下切り捨て)



31年度支出の特徴

今年の歳出の内訳を見ると、行政の運営経費や沖縄振興特別推進交付金事業、沖縄離島活性化推進事業を計上している経費(総務費)が33.2%と割合が高く、次に福祉の充実に係る経費(民生費)が17.6%と続いています。次に、農林水産事業振興等に係る経費(農林水産費)が10.3%、借金の返済である公債費が8.4%となっており、全体の約69.5%を占めています。

国民健康保険特別会計

Q 平成31年度歳入歳出の予算総額は、9億4千9百1万1千円で、対前年度比、391万5千円(0.4%)の増額になっています。

A 平成30年度の特設検診の受診率は、年度途中でありますが、2月末現在で45.7パーセントとなっています。平成31年度の特設検診受診率の目標を50パーセントに設定しているため、受診率を上げるためには早めに周知活動を行い、必要に応じて電話での呼びかけなどをし、多くの町民が受診できるように努めます。

後期高齢者医療特別会計

Q 平成31年度歳入歳出の予算総額は、7千725万8千円で、対前年度比、425万3千円(5.8%の増額)となっている。

A 沖縄県後期高齢者健康長寿訪問指導事業は、後期高齢医療広域連合と公立久米島病院が委託契約をし、公立病院の看護師2名で58件の訪問指導を実施しています。今後も、広域連合、公立病院、久米島町が連携し、引き続き継続して実施します。

■特別会計

水道事業特別会計

Q 平成31年度の給付戸数・年間給水量は。

A 給水戸数は、3,891戸で、年間給水量95万936立方メートルの予定、水は、住民生活のライフラインであることから、施設や老朽化した機器等については計画的に更新して、急な断水等発生しないよう対策します。

下水道事業特別会計

Q 平成31年度の下水道管工事は。

A 下水道管工をした後の舗装については、面積が小さいため3、4ヶ月に1回まとめて施行しています。今後、危険な箇所がないか点検して早めに対応したい。

# 3月定例会で 決まったこと



平成 31 年 3 月 (第 3 回) 定例会は、3 月 11 日から 27 日の 17 日間の日程で行われました。

定例会では、平成 31 年度の予算をはじめ議案 20 件、発議 1 件を審議し、すべて原案どおり可決されました。12 日 (火)、13 日 (水) の一般質問では 8 人が登壇し活発な審議が行われました。

意欲、能力のある学生を、前村幸秀人材育成基金で支援することにより、安心して学べる修学機会の確保が図られ、将来の久米島の担い手となる人材育成に繋げていく。その為、引き続き事業を継続していく必要があり、基金の処分額を改正する必要がある。

## ●久米島町ふるさと寄附金積立基金条例の一部を改正する条例

ふるさと寄附金積立基金を、より効果が高く柔軟に活用する為、久米島町ふるさと寄附金積立基金条例を改正する必要がある。

## ●久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令 (平成 31 年政令第 15 号) が平成 31 年 1 月 25 日に公布されたことに伴い、久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する必要がある。

### 一般審議

※全員賛成

## ●久米島町老人福祉施設の指定管理者の指定について

現行の指定管理者の指定の期間が平成 31 年 3 月 31 日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

## ●海洋深層水温浴施設 (バーデハウス久米島) の指定管理者の指定について

### 平成 30 年度補正予算

※全員賛成

#### ●一般会計補正予算 (第 8 号)

75 億 8473 万円 (1 億 3027 万円減)

#### ●国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)

10 億 4375 万円 (1052 万円減)

#### ●後期高齢者特別会計補正予算 (第 3 号)

7257 万円 (232 万円減)

#### ●下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)

2 億 8875 万円 (187 万円減)

### 平成 31 年度予算

※全員賛成

#### ●一般会計予算

#### ●国民健康保険特別会計予算

#### ●後期高齢者医療特別会計予算

#### ●水道事業会計予算

#### ●下水道事業特別会計予算

(詳しくは 2~3 ページをご覧ください)

### 条例の改正

※全員賛成

#### ●久米島町火災予防条例の一部を改正する条例

不正競争防止法等の一部を改正する法律の公布及び消防法令違反対象物に係る公表制度の実施に伴い、久米島町火災予防条例の一部を改正する必要がある。

#### ●前村幸秀人材育成基金条例の一部を改正する条例

## 第1回臨時会で決まったこと

会期：平成31年2月5日

平成30年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算(第7号)  
77億1501万円(1億5253千円増)

## 第2回臨時会で決まったこと

会期；平成31年2月18日

議決内容の一部変更について ※全員賛成

- 議決内容の一部変更  
平成30年第6回久米島町議会臨時会で議案第45号をもって議決された久米島町仲里庁舎屋根外壁改修工事請負契約に係る議決内容の一部変更する。

契約金額中

「55,674,000円」を

「78,678,000円」に変更する。

久米島町仲里庁舎屋根外壁改修工事について、屋根外壁等の修繕補修箇所の数増に伴い契約金額を変更するものである。



現行の指定管理者の指定の期間が平成31年3月31日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

- 奥武島キャンプ場施設の指定管理者の指定について

現行の指定管理者の指定の期間が平成31年3月31日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

- 久米島町イーブ情報連絡施設の指定管理者の指定について

現行の指定管理者の指定の期間が平成31年3月31日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

- 久米島紬伝統工芸品産業振興施設の指定管理者の指定について

現行の指定管理者の指定の期間が平成31年3月31日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

- 振興通り駐車場の指定管理者の指定について

現行の指定管理者の指定の期間が平成31年3月31日で終了するため、指定管理者を再指定する必要がある。

- 沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について

沖縄県消防通信指令施設運営協議会を設ける特別地方公共団体の名称変更に伴う同協議会規約を別紙のとおり変更することについて協議したので、地方自治法第252条の6の規定により、議会の議決を求めるものである。

議員提出

※全員賛成

- 久米島町議会傍聴規則の一部を改正する規則

質問と答弁の内容を要約して掲載しています。  
※ここでは年号(平成)を省略しております。



吉永 浩 議員

## 問 町民との意見交換会は

### 答 31年度行う方向

**吉永** 町民との意見交換の場はもったか。

**町長** 必要であるが、30年度は実現できなかった。

**吉永** 島の課題を自分事として考える機会が必要。町長と町民の対話の場を持つ事に最大限努力を。

**町長** 極力持つ方向で進める。

**吉永** 郷友会との連携は。

**町長** ふるさと納税、空き家対策等協力依頼を行った。

**吉永** 島出身者と共に島一丸となって町づくりを進めてほしい。

**町長** 郷友会から、故郷を想い外から見た貴重な意見があり、反映できるように連携していく。

### 問 施政方針は

**答** 人口減少に歯止めをかける

**吉永** 施政方針で述べた政策は人口減少歯止めに関係しているか。

**企画財政課長** 久米島町の

大きな課題である人口減少。施政方針はその部分を大きく捉えて作成されている。

**吉永** 人口減少に歯止めがかからない現状がある。町長は、今後の町づくりを行う上で、これまで通り8500人を目指すのか。それとも、人口減少を認めて緩やかな人口減少をめざすのか。

**町長** 将来的には外国人労働者の受け入れや、古民家の有効利用における移住を積極的に行い8500人を目指す。

**吉永** 農地集積には目標の数値が必要では。

**産業振興課長** 以前は年間15ha集積の目標があった。しかし今の職員体制では厳しい。

**吉永** 確実に進める為に職員の配置が必要では。

**町長** 新年度、内部で協議したい。

**吉永** フェリー更新が決まった。運賃及び輸送コスト低減の交渉は。

**町長** コスト低減は、2隻目の買取り支援ができた時点で、関係機関と協議して要請して

いきたい。

**吉永** 教育におけるふるさと教育のゴールは何か。

**教育長** 島に誇りを心に夢を。そういった心情を育てる事が私たちのゴール。

**吉永** 政策とは、現状の課題を解決するため設置された目標と目的、それを実現するための手段との組み合わせ。ふるさと教育も人口減少に繋がっていくべきと考えるが。

**町長** 全てが島に残りなさいということではなく、それぞれの夢を実現し、世界に羽ばたける人材を育てたい。各家庭で自分達家族が将来どうあるべきか考えてほしい。

### 他にもこんな質問

**問** 高校生のバス通学費補助について

**問** 久米島町堆肥工場について

**問** ふるさと教育について

**問** 子どもの貧困対策について

**問** 介護サービスの基盤整備について





盛本 實 議員

## 問 久米島モデルの推進を

答 県と協議する

**盛本** 海洋深層水複合利用「久米島モデル」は、本町における経済効果が年間約80億円、雇用効果が1,500名以上という調査結果が出ている。また、国も沖縄経済への高い波及効果だけでなく国際的にも先導的なモデルとなると判断している。しかしながら遅々として事業が進まない原因は何なのか。



海洋深層水で経済・雇用効果が見込まれる研究所

**町長** 事業規模、内容、財源負担などかなり大規模であり、

県の担当部局と連携を図りながら町の対応を構築していく。また、事業実現のために政策参与を配置し、国及び県とのパイプの強化を図っていく。

### 問 観光振興は

**答** 観光基本計画を進める

**盛本** 第2次久米島町観光振興基本計画（2019～2023）において、5年間の成長目標として、観光入域客数を年間13万人、観光収入を93億円と設定しているが目標達成のための具体的な取り組みは。

**町長** 「観光人材の育成・確保」「島の資源を活用した通年型プログラムの充実」「外国人観光客対応の強化」を重点項目として取り組む。

**盛本** 観光振興の担い手である観光協会の活動支援方法は。

**町長** 町の施策に基づき観光協会において実施する事業を中心に国や県の補助事業も活用し支援を行う。

### 問 定数確保対策を

**答** 魅力化の推進

**盛本** 久米島高校の魅力化事業の一環である離島留学制度、地域支援交流学習センター設置については一定の効果は出ているが、未だに定員確保については危機的状況にある。行政として久米島高校の維持存続を図るための対策は。

**町長** 久米島高校魅力化会議の充実と更に踏み込んだビジョン策定すると共に、高校側への魅力化推進委員の配置を検討する。



喜久里 猛 議員

## 問 施政方針から

### 答 各事業を検討していく

**喜久里** 収入保険制度とは、どのような保険か、補助はあるか。

**町長** 青色申告を行っている方が対象者で、農作物の販売収入全体が対象、保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限として補填される。保険料・積立金を支払って加入。

**喜久里** 7月1日就航予定フェリー名とトン数は。

**町長** 船名が「フェリー海邦」、総トン数は「1,200t」。

**喜久里** 高速船の導入に継続要請とあるが、導入の意思決定はしたか。

**町長** 高速船導入支援は、沖

繩県から非常に困難と回答を得ている。27年度に調査した結果ニーズがあることから、引き続き要望を行っているが、

導入の意思決定には至っていない。支援制度適用の見通しが立てば財源確保及び収支計算が可能になることから、導入の判断を行いたい。

**喜久里** じんぶん館は、いっばいだが新しい寮の計画は、新年度予算に調査費は計上されているか。

**町長** 今後の動向を踏まえ増設について検討していく、新年度予算に調査費の計上はしていない。

**喜久里** 公立久米島病院産婦人科再開は断念したのか。

**町長** 大変厳しい現状である

が、公立久米島病院の産婦人科再開については、関係機関と連携し環境整備に努める。

**喜久里** 公営霊園の駐車場の拡張と景観の配慮とは現施設の周囲のことか。

**町長** 霊園周辺の緑化による景観形成に努める。また、土地利用計画や景観を阻害していることから、町営霊園の整備をし、霊園への移転誘導を図ることによって、個人の墓地の散在化抑制と整理、景観への配慮が図られる。





崎村 正明 議員

## 問 受託料金を助成する考えは

答 前向きに検討したい

らないと思う為、行政が中心となり久米島製糖、JA久米



受託料金助成を求めるハーベスタ

**崎村** 農家からハーベスタ受託料金が高く利用できないという声がかかなり多く伺える。本町は、年々高齢化が進み、サトウキビの生産が厳しい状況にも関わらず、他の地域と比較するとハーベスタ収穫率が低く料金も割高である。今後、機械化推進の流れは変わ

島と3者で協議しハーベスタ受託料金を助成する考えはあるか。町長の見解を伺いたい。

**町長** 現在、機械化による収穫率を上げるため、ハーベスタの導入に取り組んでおり、受託料金の見直しや助成については、今後の課題となっている。財政状況を見極めながら前向きに検討したい。

## 問 小中学校の教室の冷房設備は

答 分割発注し工期を早める

**崎村** 31年2月5日臨時会にて、緊急性を必要とする補正予算で可決されたが、工期は、11月までに設置完了とのことですが早めに工事発注し、島内業者に分割発注する等して、猛暑で勉強する子ども達のた



小中学校普通教室へクーラー設置を

め早めに全てを設置する考えはないか。  
**教育長** 早期に、子ども達が快適な教室環境で授業が受けられるように、空調設備設置工事を発注する際は、できるだけ分割発注を行うことで工期を早められるよう進める。



仲村 昌慧 議員

## 問 女性の登用を

答 登用率を高めたい

**仲村** 本町の管理職の女性比率と県内市町村平均比率は。

**町長** 本町は管理職の女性登用率は4.8%、県内市町村の平均は12.7%となっている。

**仲村** 管理職の女性登用にいて町長の見解は。

**町長** 管理職の女性登用にいては、職員の女性割合が現在26%となっていることから、今後は増えてくると考えている。そのためには、各分野への人事配置や女性職員が能力を発揮できる機会を創出し、女性登用の割合を高めていきたい。

**仲村** 4年前の女性登用率11.1%から、今年4.6%と半減している。女性登用率が後退し、進まない理由は。

**町長** 昨年までは2人いた管理職が1人が退職されて率としては下がっている。これか

ら、班長クラスがあと2、3年では管理職に時期的にも人材としてはいるとみており、近々率が県以上になる可能性も十分あると思っている。

### 問 女性議会の開会を

答 担当部局と調整し進める

**仲村** 女性議会を開催し、女性が政治に参加することによって、女性の視点での意見を聞くことができ、女性議員の誕生に繋がることが期待できる。女性議会を開催できないか町長の見解を伺う。

**町長** 女性の意見を町政に反映させるためにも、女性が政治に参画することは大事だと考えている。31年度において「久米島町男女共同参画推進条例」と条例に基づく基本計画の

策定を予定している。基本計画策定では、審議会を設置し女性登用について効果的な取り組みを調査研究する予定である。女性議会の開催については審議会で検討したい。

**仲村** 今年11月に議会議員選挙が実施されるので、9月までは女性議会を開催してほしいが。

**町長** 女性議会をやって、その中から議員になりたいという方ができる可能性がある。担当部局とも調整しながら進めていきたい。

#### 他にもこんな質問

**問** 大田昌秀先生の顕彰事業について  
**問** 久米島マラソンについて



玉城 安雄 議員

## 問 施政方針より施策の実現を

### 答 課題解決に取り組む

**玉城** 少子高齢化に伴う担い手不足解消のための施策である青年就農給付金や農地集積

について今後の見解は。

**町長** 青年就農給付金はこれまで31名、農地集積は24.2haの実績があり数値目標を掲げ推進に取り組む。

**玉城** サトウキビの増産増収については機械化が最も有効だが機械化についての見解は。

**町長** 現在ハーベスタが29台稼働し新規に2台導入予定である。管理機会も含め今後も機械化の推進に取り組む。

**玉城** 機械化については生産者の意識改革も重要だと考えるが。

**産業振興課長** 圃場の在り方や機械化による作業効率やコスト削減等の講習会等やっていきたい。

**玉城** 優良雌牛導入事業や自家保留事業で子牛の品質向上に取り組んでいるが母牛の増頭について現状は。

**町長** 両事業により26年度の1989頭から2551頭に増えている。

**玉城** あと3年で一括交付金も終わる予定である。導入事業に反比例し自家保留が減少しているが今後のことも踏まえ自家保留を推進すべきでは。

**産業振興課長** 子牛のセリ単価においても母牛の増頭は重要である。関係者と協力して取り組む。

**玉城** 高速船導入についても引き続き取り組むとしているが。

**町長** アンケート結果、利用者ニーズはあるので支援制度適用に向け要請していく。

**玉城** 離島留学制度がある中、逆に島から島外に進学する生徒も多いと聞く園芸科存続を目的とした取り組みについて今後の考え方は。

**町長** 島外進学についてはそれぞれ目標を持っていくので止めることはできない、久米

島高校の魅力化をいろいろな角度から分析し更なる魅力化に取り組む必要がある。

**教育長** 小学校のころから、久米島高校の魅力、島で学ぶ優位性など時間をかけ伝えていく必要が有る。



久米島高校更なる魅力化へ

他にもこんな質問  
問 県道の維持管理について





赤嶺 秀徳 議員

# 問 道路環境の安全対策は

答 予算の範囲内で計画的に整備



危険箇所の儀間漁港入口

**赤嶺** 宮平商店から儀間漁港までと県道89号から旧久米島中学校までの安全対策は。

**町長** 通行量が多くないため、通航制限は厳しい。注意喚起の看板設置等で対処。

**赤嶺** 町内の危険箇所へのカーブミラーの設置は。

**町長** 危険箇所を把握して予算の範囲内で整備。

**赤嶺** 側溝及びグレーチングのキシミの整備は。

**町長** 住民から寄せられた要望や情報には速やかに確認し予算の範囲で対策。

## 問 儀間漁港の整備は

答 事業採択に向け取り組み

**赤嶺** 儀間漁港の港湾内設備施設整備を優先すべきでは。

**町長** 実態調査を行ない結果に基づき事業計画から事業採択に向け取り組む。

**赤嶺** パークゴルフ場全体の稼働状況は。

**町長** 29年度、24、072名がプレー。

**赤嶺** 新設コースの状況は。

**町長** 新設コースのみのチケットがなく把握できず。

**赤嶺** 避難所の状況は。

**町長** 各種団体等の会議室と大会等の休憩所として利用。

## 問 パークゴルフ場の稼働状況は

答 29年度24,072名がプレー

他にもこんな質問  
問 30年度施政方針の成果は



棚原 哲也 議員

## 問 町民へ還元を

答 要望していきたい

**棚原** 船舶建造検討委員会に町長、担当課長が参加しているか。

**商工観光課長** 町の方からは参加していない。分科会は本町で開催され、計画については議論されている。

**棚原** 町が有している久米商船の株は全体の何パーセントか。

**総務課長** 14・8パーセント。

**棚原** 船舶更新後の町の役割の説明を。

**商工観光課長** 協議会で運賃の負担軽減等を求めている。

**棚原** 事業所が運行している航路は、沖繩振興特別推進交付金の交付要綱上、原則として法人の資産形成は認められていなく、黒字を見込む場合

運賃の割引等、利用者への還元等を検討するものと明確にうたわれているが、答弁をお願いします。

**町長** 今後、総会に参加し、内容等をチェックし住民に還元できるような体制を要望していきたい。

## 問 バスの停留所の整備を

答 優先的に対応

**棚原** イーフ情報プラザ前は景観条例の重点地域であり、瓦屋根の見た目のいいものを設置してもらいたい。

**商工観光課長** 情報プラザは自治会長や利用者からの情報もあり、優先的に対応していきたい。

## 問 設備点検を

答 定期的点検実施

**棚原** 学校施設の修理必要箇所を把握はされているか。

**教育長** 危険を伴う修繕は優先的に行っている。

**棚原** 私のところに情報が来ている。トイレのドアが破損した状態で使っていて、非常に恥ずかしい思いをしていると。

**教育長** 現場を確認し前向きに考えていきたい。

### 他にもこんな質問

**問** 公共施設トイレにベビーチェア、おむつ交換台設置を

# 6月定例会議会の傍聴へ行こう

次回定例会は 6月18日(火)・19日(水) 開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われます。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。

仲里庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでご覧いただけます。

# 住民との意見交換会へ行こう!!

6月26日(水) 午後7時より イーフ情報プラザにて開催予定

町民の意思を議会活動に反映し行動することができるよう、住民との意見交換を行う!!  
議会活動報告等

## 議会のうごき

## 島内現場視察

3月7日(木)全議員で島内現場の視察を行った。水質保全対策事業(耕土流出防止型:仲里地区)、久米島霊園整備事業(納骨堂実施設計)、大原ビーチ線整備事業(実施略設計)、風の帰る森プロジェクト推進事業、子育て支援事業5カ所を視察した。工事の進捗状況や、問題点を確認した。



子育て支援事業



水質保全対策事業(耕土流出防止型)(仲里地区)



大原ビーチ線整備事業(実施略設計)



風の帰る森プロジェクト推進事業